

聞いてみよう！

モデル動物を使った農産物由来成分の効能の評価 ～海藻のβグルカンのヒミツ～

私たち人間の疾患について、遺伝子レベルで仕組みを解明するための研究にもっとも広く利用されている実験動物、マウス（ハツカネズミ）。角田茂さんは、最新の遺伝子操作技術によってがんなどの疾患モデルとなる遺伝子改変マウスの作出を行い、それを用いて農産物などの成分の“*in vivo*”機能評価（＝生体を用いた効能試験）を行なっています。





今回のサイエンスカフェではそうした研究の一端を紹介していただきながら、特に海藻の有効成分“βグルカン”のヒミツに迫ります。

どうぞお気軽にご参加ください。

■話題提供者 角田茂さん
（東京大学大学院 農学生命科学研究科 獣医学専攻 実験動物学研究室 准教授）



2018年8月28日(火) 14:00～15:30

-  定員 20人(対象：中学生以上、申込み先着順)
-  場所 東京大学農学部・フードサイエンス棟地上1階「カフェアグリ101」
東京メトロ南北線「東大前」徒歩7分
-  参加費 無料 ただし、飲み物(300円程度)は各自カフェにてご購入いただきます。
-  申込方法 ホームページよりお申し込みください。締め切り**8/20(月)**まで。
詳細は裏面をごらんください。

主催：東京大学大学院農学生命科学研究科附属食の安全研究センター

申し込み方法

このチラシの一番下にあるURLからホームページをご覧になり、第35回サイエンスカフェのお知らせページにある「お申し込みはこちら」からお申し込みください。

締め切りは **2018年8月20日(月)**です。開催の2~5日前に詳しいご案内メールをお送りしますので、メールアドレスは正確にご入力ください。センターよりお知らせメールを正しくお送りいたしましても、お申し込みされた方のメールの設定により届かない場合があるようです。ドメイン名「frc.a.u-tokyo.ac.jp」からのメールを受信できるよう、あらかじめ設定のご確認をお願いいたします。

会場の場所

障害等のため、設備、情報保障等の配慮が必要な場合は、ご参加の申込時にメール等でその旨ご連絡ください。

〒113-8657 文京区弥生1-1-1 フードサイエンス棟地上1階「カフェアグリ101」
東京メトロ南北線「東大前」下車、徒歩7分



食の安全研究センター
ホームページ
QRコード



申し込み・問い合わせ先

ご不明な点は、メール等でお問い合わせください。

TEL : 03 (5841) 0916、メール : shokuhin@frc.a.u-tokyo.ac.jp

東京大学大学院農学生命科学研究科附属食の安全研究センター

★ホームページURL : <http://www.frc.a.u-tokyo.ac.jp/>

★フェイスブック : <https://www.facebook.com/UTokyo.foodscience>